

2つの学校が統合して誕生



奈良県立西の京養護学校
(知的障害養護学校)
昭和46年(1971年)開校



奈良県立七条養護学校
(病弱養護学校)
昭和49年(1974年)開校

統合

奈良県立奈良東養護学校

平成17年(2005年)4月1日開校

平成17年(2005年) 知的障害教育・病弱教育の2部門がある学校として開設

平成18年(2006年) 知的障害教育部門に高等養護部を設置

平成20年(2008年) 知的障害教育部門が奈良西養護学校に分割

平成24年(2012年) 訪問教育部門が奈良養護学校に移転

平成27年(2015年) 高等養護部の入学募集が停止

平成28年(2016年) 病弱教育部門が明日香養護学校へ移転

平成29年(2017年) 高等養護部 最後の卒業式

めざす児童生徒像

明るく

【自己理解】

心豊かに明るく元気に学ぶ子

仲良く

【他者理解】

みんな仲良く力を合わせて助け合う子

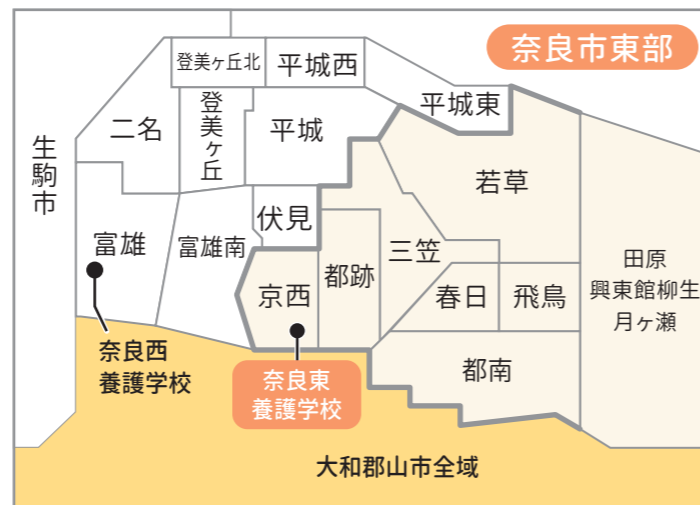
たくましく

【自己実現】

最後までやり抜く心身共にたくましい子

通学地域

奈良市東部・大和郡山市からスクールバス5台で通学



学部構成 児童生徒数

小学部			中学部			高等部			合計
男	女	計	男	女	計	男	女	計	
36	23	59	32	13	45	50	26	76	180

小学部 ● 集団生活への参加を目指して

身辺自立の確立に重点を置きながら、「持てる力を可能な限り伸ばす」ことを目指して、明るく・楽しい集団生活ができるように指導する。遊びの指導を大切にすると共に、国語・算数などの基礎教科については、個々の児童の実態に応じた学習内容と学習形態で取り組み、集団での指導と個別指導の両面を大切にする。



中学部 ● 集団活動への参加を目指して

多種多様な学習集団の場を設定し、友達や周りの人との関わりを深めたり、お互いを認め合ったりして、集団の中で育ち合う力をつける。個々の発達課題にあわせた学習を保障し、実生活に活かせる知識技能を獲得する。



高等部 ● 社会生活での自立を目指して

中学校・中学部における教育の成果をさらに発展拡充させ、自分のことを理解し、互いに認め合い、チャレンジできる心と体を持つ生徒を育てる。学習指導にあたっては、一人一人の心身の能力や特性に応じた学習内容と学習形態をとり、生徒の将来の社会生活に必要な能力や態度を養い、よりよく生きる力が身に付く指導を図る。



令和4年度 卒業生の進路状況

【生活拠点】

区分		高等部
福祉サービス	介護給付	施設入所支援 0
	訓練等給付	共同生活援助 1
家庭が生活の拠点		21
その他		0
合計		22

【日中活動】

令和5年4月1日現在

区分		高等部	
進学	大学	0	
	職業訓練校	0	
就職	雇用	一般企業に就職	1
		就労継続支援(A型)	3
	職場適応訓練	0	
福祉サービス	介護給付	生活介護	9
		療養介護	0
	訓練等給付	自立訓練(機能訓練・生活訓練)	3
		就労移行支援	0
		就労継続支援(A型非雇用型)	0
就労継続支援(B型)		5	
その他		1	
合計		22	